工賃向上計画書　参考様式（就継Ｂ　通期用）

作成日：平成　28　年　4　月　1　日

平成　　28　年度　　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	おおぐち工房Ｉ				事業種別	就労継続Ｂ		
平均工賃の推移	前々年度（平成　26　年度）実績				前年度（平成　27　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	12,667	11,345	12,017	月額	9,333	9,694	9,516
	時間額	146	139	143	時間額	110	114	112
平均工賃の目標	今年度（平成　28　年度）目標				平成　28　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	H　29　年	H　30　年	H　31　年
	月額	9,600	10,333	9,967	月額	10,059	10,152	10,244
	時間額	108	117	113	時間額	114	115	116

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額		（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃	月額	（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向
	時間額	（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績			
作業種目	前年度収入額	割合	傾向
受託加工	1,081 千円	12 %	作業予定立てることにより小増加
自主製造・販売	7,149 千円	82 %	新商品、外部販売強化したが減少
仕入・販売	0 千円	0 %	
飲食	157 千円	2 %	店舗を早く閉める時期があり減少
サービス	0 千円	0 %	
役務（清掃等）	0 千円	0 %	
他（　　）	374 千円	4 %	地域との交流重視し価格を下げ減少
合計	8,761 千円	100 %	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	内職は作業予定を組み１カ月先までの受注をこころがけ利用者が作業できる受注を受けた。パンは新商品開発、季節の商品作成、外部販売を強化した。

工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）		
（　）販売品に魅力がない	（　）販売品種が少ない	
（○）販売先が限られている	（　）立地条件が悪い	
（○）受注単価が安い	（　）多量の注文が受けられない	
（○）他事業所とのネットワークがない		
（　）職員の作業負荷増大	（　）利用者の作業負荷増大	
（　）職員のコンセンサス	（○）利用者特性	
（　）その他（　　）		

工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	内職の工程で利用者全員が出来ない作業がある。 安定した仕事の受注。 利用者が増加したため工賃の確保。

今年度計画している改善策（複数回答可）		
（○）品質の向上	（　）販路開拓	（○）新商品開発
（　）他事業所とのネットワーク化	（　）内部努力	
（　）作業種目の見直し	（　）職員の意識啓発	
（　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加		
（　）その他（　　）		

今年度計画している改善策の具体的な内容	内職において利用者ができる作業の増加。 １カ月先の受注の管理。 毎月季節のパン、新作パンの作成。 新人の通所者も作れるパンの作成。